

科目名：看護技術論 V		必	1 単位
(Fundamentals of Nursing Skill V) 履修年次/時期：2 年次 前期 授業形態：講義・演習 担当教員：飯塚雅子 北村容子 横正奈緒美 (全員実務経験あり)			
学修目的	1 年次での日常生活支援技術の学習を経て、診療補助業務に関わる技術を学修する。その中で、日進月歩の最新医療技術に対応できる能力を養い、さらには身体侵襲度が高くより安全性が要求される技術も学んでいく。 DP2 (1) (2) および CP2、3、4 に関連する。 科目 No.KNz-203		
到達目標	①ヒューマンエラーによる事故の発生要因がわかり、事故防止の基本について述べることができる。 ②おもな医療事故（転倒・転落、チューブ・ライントラブル、誤薬、放射線・薬剤曝露）の定義と要因、対策について述べるができる。 ③感染成立の条件および感染防止の基本について述べるができる。 ④感染予防における看護師の責務と役割について述べるができる。 ⑤さまざまな感染予防行動を原理・原則に沿って実施できる。 ⑥電法の目的および方法がわかり、原理・原則に沿って実施できる。 ⑦摘便・浣腸および導尿の目的・方法がわかり、原理・原則に沿って実施できる。		
授業概要	診療に伴う対象の苦痛や不安を理解し、安心して診療を受けられるような知識や技術を学ぶ。苦痛の緩和、安全の確保、創傷管理、感染防止、排泄の援助を学ぶ。		
評価方法	筆記試験 80% 課題 20% (詳細は授業内で提示する) 試験に対するフィードバックは掲示で行う。		
予習・ 復習時間	【予習】0.5 時間 【復習】0.5 時間		
教科書	系統看護学講座 基礎看護学② 基礎看護技術 I 医学書院 系統看護学講座 基礎看護学③ 基礎看護技術 II 医学書院 根拠と事故防止からみた基礎・臨床看護技術 第 2 版、任 和子ほか、医学書院		
参考書	必要時、提示する。		
オフィス- 連絡先	飯塚雅子 3 号館 3 階研究室 iizuka.masako@kdu.ac.jp 不在時はメールでお願いします 北村容子 3 号館 3 階共同研究室 y.kitamura@kdu.ac.jp 同上 横正奈緒美 3 号館 3 階共同研究室 yokosho@kdu.ac.jp 同上		